



三珠中学校校長室だより
令和7年6月 6日発行
No.9
文責 校長 渡邊 康裕

三珠中HPはこちら！



教育実習終了 4週間お世話になりました

5月12日からスタートした教育実習が本日をもって終了となります。振り返ればあっという間の4週間でした。地区総体に向けての朝練習から下校時間まで、生徒たちに寄り添った指導をしてくださいました。2名の教育実習生からみなさんへのメッセージをお届けします。▼ 相沢 峻馬先生：三珠中学校で



過ごした4週間の日々は、僕にとって忘れられない大切な時間になりました。理科の授業やバレー部での活動を通して、皆さんの明るさに元気もらいました。おかげで改めて教員は楽しい職業であるんだということを実感することが出来ました。全校生徒の皆さん、それぞれの目標に向かって前向きに、充実した中学校生活を送ってください。応援しています！3年生！自分の進路を叶えるべく、もっと沢山勉強して全員が志望校に合格できるように頑張ってください！！▼ 丹澤 美樹先生：始まる前は長く感じていた1ヶ月。過ごしてみるとあ



っという間でした。毎朝玄関に立っていると笑顔で挨拶してくれたこと。授業で緊張しているとき積極的に発言してくれたこと。やりとり帳に書いたコメントに対して反応してくれたこと。一緒に部活動をしたこと。みなさんにとっては当たり前のことだったかもしれませんが、私にとってはとても嬉しかったです。みなさんと過ごし、素敵な先生方と関わり、教員になりたいという思いがより強くなりました。1ヶ月間、本当にありがとうございました。これからも、三珠中学校のみなさんのことを応援しています。▼『改めて教員は楽しい職業であるんだということを実感することが出来ました。』『教員になりたいという思いがより強くなりました。』4週間の教育実習を通して、お二人の先生がこのように感じてくれたことを嬉しく思います。お二人が教員採用試験を突破して、来春私たちの仲間入りすることを楽しみにしています。

地区総体・県選手権壮行会

水曜日の放課後、選手壮行会が行われ、地区総体に出場する野球部・男女バレーボール部・女子ソフトテニス部に加えて県



大会を控える剣道・柔道両部に熱いエールが送られました。▼生徒数の減少で、今年度の壮行会は「応援は



なしにして、別の形を模索してはどうだろうか」との意見も職員の中にはあったのですが、応援を担当する2年生とその職員の「応援を続けたい」という熱



い気持ちを汲んで、今年度も継続することにしました。先輩の応援をする姿に憧れ、「自分たちも！」と



後輩が続こうとする。伝統と呼ぶにふさわしい流れを今の三珠中に感じています。▼とは言え、思い描いた理想と実際に応



援をリードする困難さのギャップはきっと大きかったことでしょう。そんな困



難を乗り越え、担任の先生と共に素晴らしい応援を披露してくれた2年生、本当によく頑張りました。そして、それをバックアップした1年生の存在も大変心強かったで

す。最後の大会に臨む3年生にこのような熱いエールを送れたのは3年生が日頃下級生を大切にしているからに違いありません。▼今年の壮行会も三珠中らしいアットホームな素晴らしい会になりました。この壮行会を通して三珠中の絆は一段と深いものになった気がします。(地区総体の結果は次週の学校便りで紹介します)

